

当館の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策について—その7

新年明けましておめでとうございます。

昨年末12月19日から群馬県の警戒度も全県で**警戒度4**に引き上げられました。1月8日まで、外出自粛、県外移動自粛、イベント自粛、ということです。

日本中が、令和3年が、残念ながら異例の幕開けとなってしまいました。

これまでも私たちは、一般社会の従業員以上に介護施設の職員として感染を避ける注意をしてくていると思います。もう、十分注意してくています。しかし残念ながらもう少し続けてくださいということです。

何度も同じことをお話しておりますが、介護施設は三密回避ができません。「込まない・持ち出さない・拡げない」の3拍子のうち「持ち込まない」に99%の力を注がなければなりません。

**完璧には防げないかもしれませんが完璧を目指して現実的な努力するしかありません。**

そしてもう既に、蔓延してしまいましたので、もし知らずに新型コロナが入り込んだとしても、被害を最小限にするために、3密回避不可ながらも、施設内でもできる限りの工夫をするしかありません。

改めて**私語を慎みましょう**、というのもその一つです。

但し、私語は慎んでも業務に関することは大いに話し合っても構いません。この際、耳学問を、新しい生活様式の一つとしてみましょう。私語ではなく介護に役立つ話をして**耳学問の勉強**に役立てましょう。これまで行ってきた**マスク・手指消毒**をその都度徹底すること、**換気**、なるべく利用者との**対面を避ける**等の3密対策、**新しい生活様式**、などを徹底すれば大丈夫です。2週間毎の感染予防委員会の決定事項、報告連絡相談、も、**各自が意識的に心に留めて対応して行けば大丈夫です。**

そして、**”軽いカゼでも受診”**です。しばらくはこれが大事です。なるべくコロナ検査もして頂いてください。前回もお話した「3つの関門」を通りましょうということです。

当館の3つの関門：

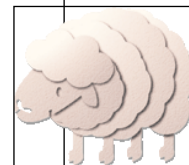
- ① 各自、体調の異変を感じたら、**いつもより早めに病院/医院受診**すること（異変の目安は「面会者健康チェック表」を流用します）。**症状が軽くても敢えて早めに受診**しましょう。
- ② 上武呼吸器科内科病院/ふえきクリニックには優先的に**診察を受けられる**ようお願いをしました。PCRまたは抗原検査を希望するようならTEL等で事前に受診先に伝えてください。
- ③ 上記①と②の結果を受けて施設が総合判断して出勤・欠勤の要否を決めますので必ず上司や同僚に**事前相談**して下さい。**休むことの「うしろめたさ」を気にしないこと、これが大事です。**

老人保健施設一羊館の理念

利用者の方々すべてに**尊厳・安心・満足**を！

一羊館の行動指針

私たちは、**保健・医療・福祉の架け橋のプロ**に徹します。  
私たちは、**利用者のQOL・職員のQOL・健全経営の3立**を目指します。  
私たちは、**質向上のために日々の小さな工夫**を忘れません。



話し合いの3原則：

- ①相手の意見は決して否定しないでしっかり聞きます。
- ②自分の意見はしっかり言う。ポジティブ表現で言います。
- ③正解は一つではないことを自覚して自制します。